

# 序章 南丹市都市計画マスタープランとは

## 1. 計画の目的と役割

### (1) 計画の目的と役割

南丹市都市計画マスタープラン（以下、「本計画」という）は、都市計画法第18条の2に位置づけられる「市町村の都市計画に関する基本的な方針」であり、南丹市総合振興計画などを踏まえて、南丹市における都市の将来像や土地利用などの基本方向を明らかにするとともに、地域ごとのまちづくりの方針を定めることにより、南丹市における都市づくりの総合的な指針となります。

本計画が有する役割は、以下のとおりです。

#### ①実現すべき具体的な都市の将来像を明らかにする

これからの南丹市の都市づくりについて市民にわかりやすく伝えるため、実現すべき具体的な都市の将来像や都市づくりの方針、地域別まちづくりの方針を明らかにします。

#### ②具体的な都市計画の決定・変更の指針となる

土地利用や都市施設の整備などについてあるべき方向性を示し、今後の都市計画を決定・変更する際の指針となるものです。

#### ③個別の都市計画相互の調整を図る

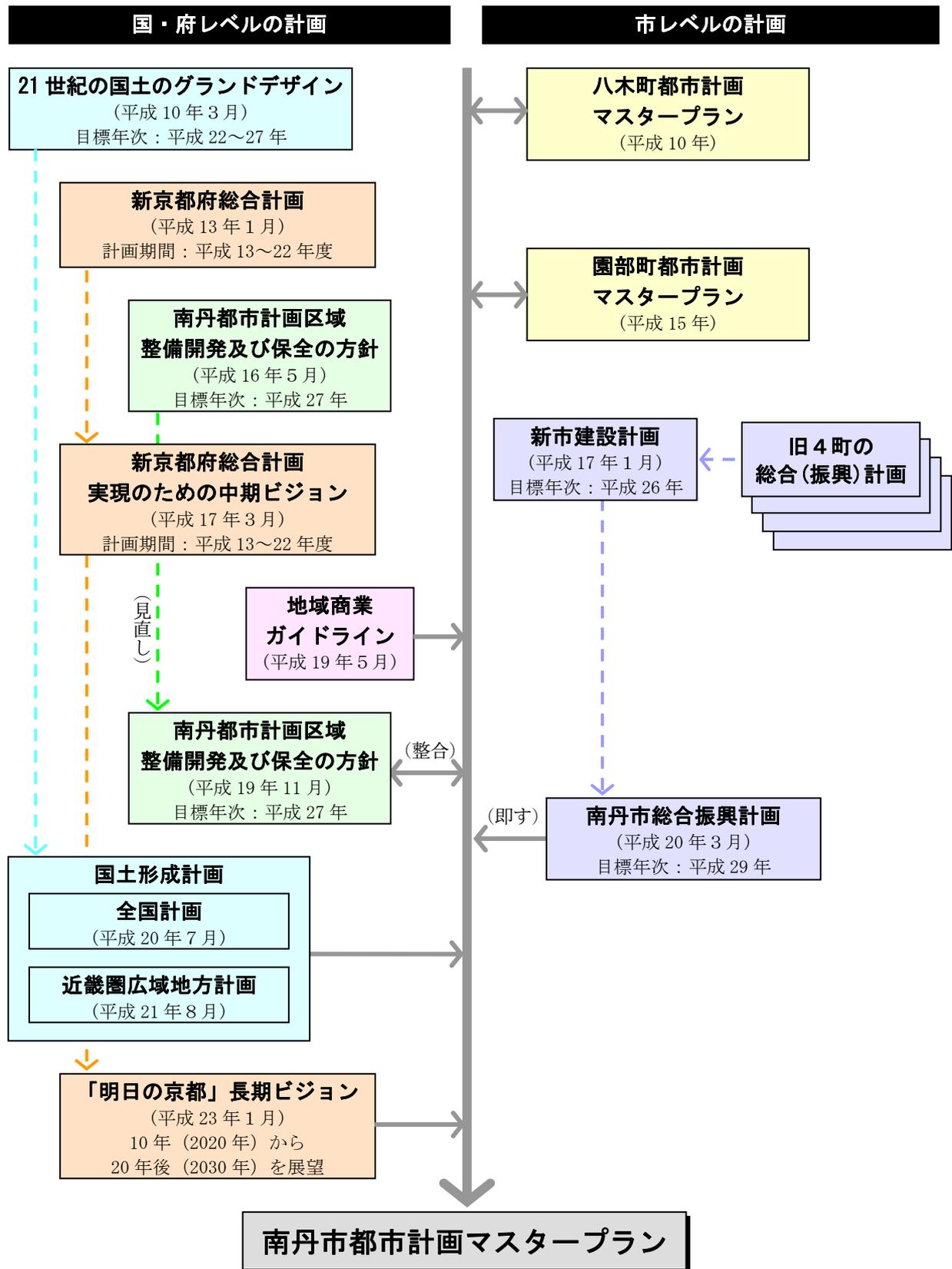
土地利用、都市施設、市街地開発事業、都市環境などの具体的な個別の都市計画について相互の調整を図ります。

#### ④市民や事業者の理解、具体の都市計画の合意形成を図る

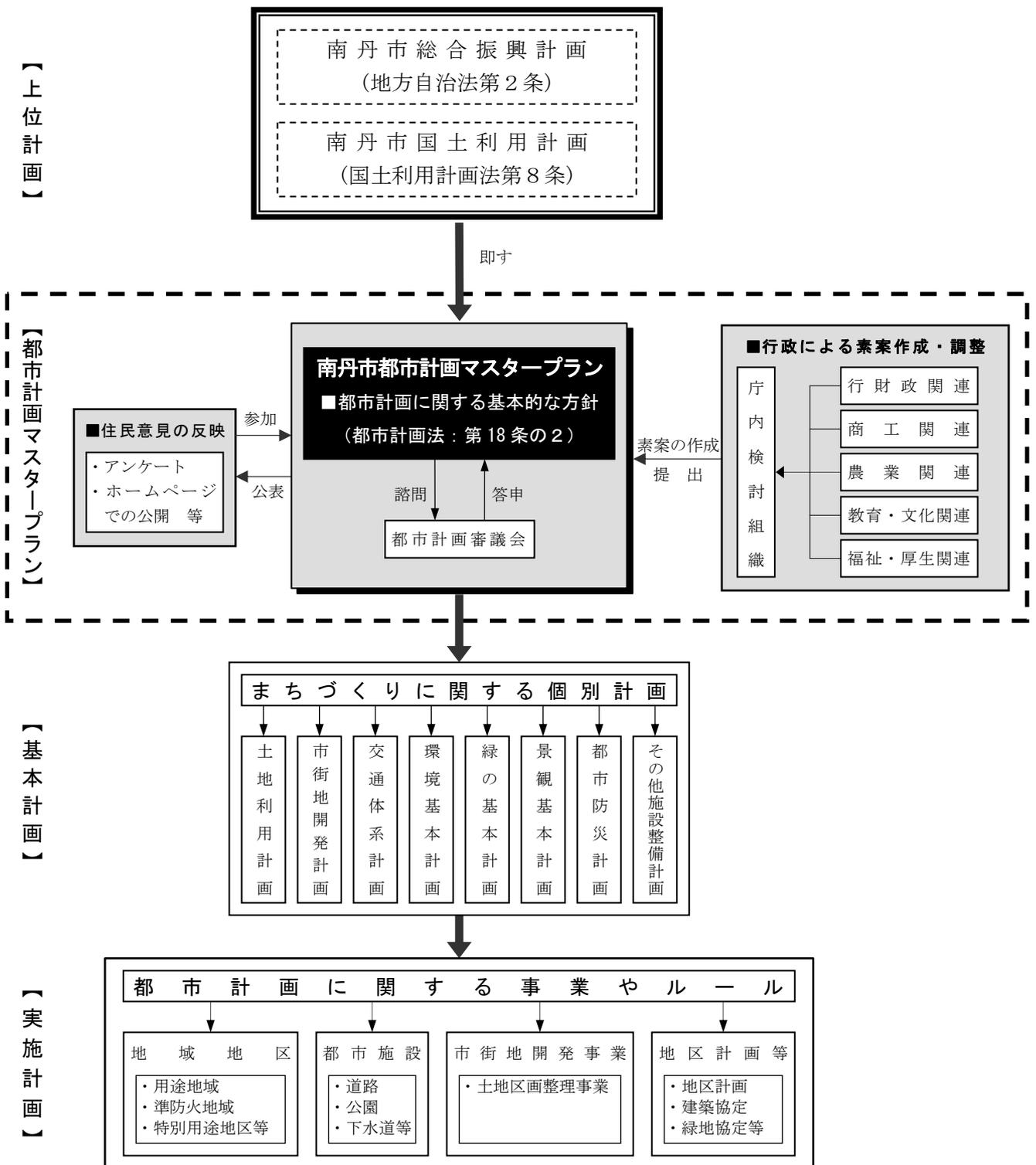
都市づくりや地域づくりの将来像を、市民、事業者、行政が共通の目標として共有することにより、市民、事業者の都市計画に対する理解を深め、各種の都市計画関連施策への合意形成や参加を容易にします。

## (2) 計画の位置づけ

本計画は、「南丹市総合振興計画」などの上位計画に即して定めるものです。本計画と関連する計画の関係は以下のとおりです。



■ 関連計画との関係 ■



■ 南丹市都市計画マスタープランの位置づけ ■